

# 第 5 回介助技術講習会アンケート結果

H. 25. 03. 30

## 参加状況

参加者	38
アンケート	37
回収率(%)	97.37

## 男女比

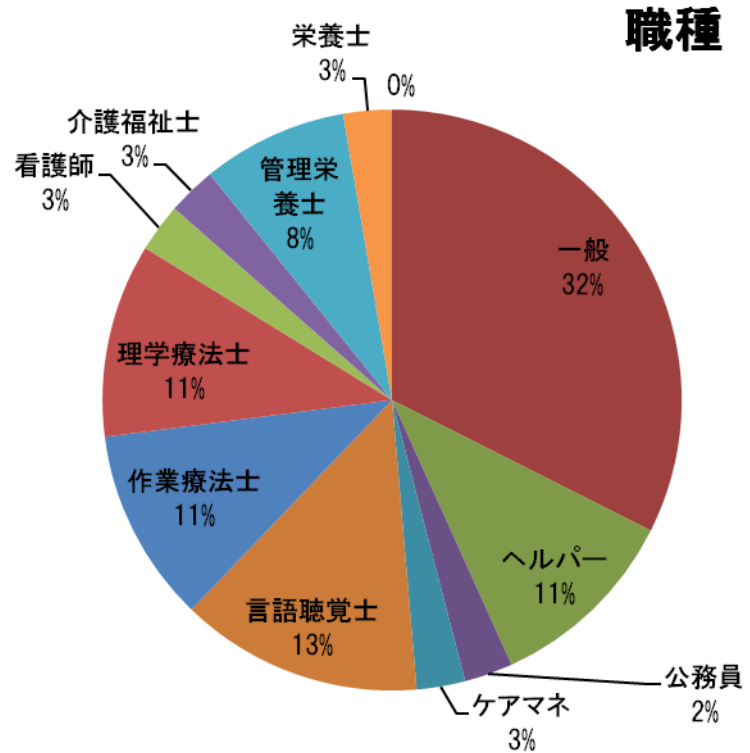
男性	11
女性	26

## 年代

20代	11
30代	6
40代	9
50代	3
60代	4
70代	4

## 職種

一般	12
ヘルパー	4
公務員	1
ケアマネ	1
言語聴覚士	5
作業療法士	4
理学療法士	4
看護師	1
介護福祉士	1
管理栄養士	3
栄養士	1



## 参加のきっかけ

講習会の内容にひかれて	34
講師にひかれて	2
無料だから	3
その他	2
無記入	1

## その他の内容

- ・ 栄養委員会のため

### 満足度

大変満足	15
満足	14
普通	2
不満	0
無記入	6

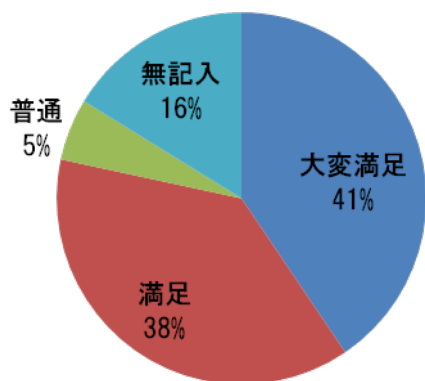
### 今後も参加したいか

はい	37
いいえ	0

### 講習会を知ったきっかけ

センターHP	4
水俣市報	6
芦北町報	0
津奈木町報	0
その他	27

## 満足度



### その他の内容

熊本県言語聴覚士会HP	2
知人からの情報	5
職場にて	9
チラシ・インターネット	2
センターより直接案内にて	5
無記入	4

### 【感想】

#### 【内容について】

飲み込みについて、それぞれその人の状態に合わせて(評価)して、それらに合った工夫をしなければならないと勉強になった

とても解りやすく今後に生かせる講習会だった

素人でも日常生活に大変役立つ内容で、大変解りやすく興味深いものだった

実践も交えながらとても面白く学ぶことができた

身体機能に関しての内容で、難しかったが、興味深かった

とても参考になった

資料も解りやすく理解しやすかった

具体的数値がなく、もう少し詳しく知りたいものもあった

運動との関連も知りたかった

最後のスライドまで説明して欲しかった

実際に体験しながらで理解しやすかった

食べることの大事さ、無理やり食べなくて良いこと、食べるにはさまざまな工夫があること等勉強になった

嚥下だけでなく栄養を考えた食事の摂取量などをいろいろな方向から教えていただき解りやすかった

高齢者の嚥下状態(食形態)の判断を期待していたので思っていた内容とは違っていたがとても参考になった

食欲低下の原因による対応の違いはとても勉強になった

特に前半の摂食・嚥下・構音・食欲などの話は言葉が難しくなくとても解りやすかった

興味ある講習会で大変勉強になった

興味深く聞くことができた

ひとつひとつ解りやすく勉強になった

味と唾液の関係は母の状態を理解するのにとても参考になった  
現在母が入院中のため大変興味があった  
看護師やリハスタッフからも聞いたことがない話がいっぱい悩みが少し解決できた  
高齢者の低栄養以外に食べること全般について学ぶことができて良かった  
食事と栄養の関連性、低栄養のことが理解でき勉強になった  
「無理に食べさせたり、過度に制限したりする必要はない」との言葉が力強く嬉しく感じた

#### 【場所について】

すごくきれいな施設だった  
熊本市方面からの参加だったので遠かった

#### 【時間について】

少々長いと思っていたが短く感じられた  
午前中だと良かった

#### 【その他】

資料のグラフで色が消えているものもあり見にくかった  
日頃気にしていたことを質問できて良かった  
今後、食事と運動を組み合わせ実践していきたい  
施設で提供している食形態(きざみ方)の工夫が必要だと思った  
施設に食事量が入らない方が多くいるため、今後、今日の内容を参考にしていきたいと思った  
母の食欲が低下してきていたので参考になった  
テレビ等の情報とは違い直接話を聞けることは喜ばしい  
生活に関連したことなので、今後も機会があれば参加したい  
食事環境や摂取について深く考えられるようになった  
食事量が少ない方に対する対応面で今よりもっと良い対応が出来そう  
講堂が寒かった

#### 【今後の講演・講習会への希望】

経口摂取と経鼻などのチューブの転換時期の見極めについてなど、介護レベルで判断に悩む所をテーマに行  
って欲しい

STによる高齢者の嚥下状態(食形態)の判断について

嚥下調整食について

斎藤誠